

自動車盗難・悪質住宅修理業者検挙で神奈川県警に感謝状

～神奈川県警察本部捜査三課・生活経済課、南署・伊勢原署の功績を称える～

神奈川県損保警察情報連絡協議会(会長:板倉吉仁・損害保険ジャパン株式会社 神奈川保険金サービス部長)は、このほど、神奈川県警察本部刑事部捜査三課・南警察署および同警察本部生活安全部生活経済課・伊勢原署に感謝状を贈呈しました。

本件は、2020年12月頃の横浜市内を中心とする「CANインベーター(注)」を使用した高級自動車盗難事件(捜査三課・南警察署)と、2020年6月と10月に藤沢市で「台風被害で住宅屋根が破損した」と偽る業者による保険金詐欺事件(生活経済課・伊勢原署)の検挙について、社会公共性の高い損害保険事業の健全な運営に多大な貢献をしたとして、その功績を称えたものです。

11月9日には、当協議会・板倉会長から、同警察本部刑事部捜査三課・熊澤課長および生活安全部生活経済課・大窪課長に感謝状を贈呈し、警察側からは「感謝状は大変ありがたく、今後の捜査の励みとなる。引き続き損保業界とも連携して、犯罪者に断固とした態度で臨んでいきたい。」と感謝の言葉が述べられました。

また、11月21日には、伊勢原警察署・小下署長および南警察署・田上署長を、当協議会の石井幹事(損害保険ジャパン株式会社 神奈川保険金サービス部横浜中央保険金サービス課 課長)が訪問し、それぞれ感謝状を贈呈しました。

損害保険業界では、1979年から民事介入暴力対策および不正請求対策として、関連諸機関と連携を図り、健全な損害保険事業の運営を行うため、全国にこのような協議会を設けております。

当支部は、当協議会の事務局として、今後も警察等と連携しながら保険金不正請求の排除に向けて取り組んでまいります。

(注)「CANインベーター」…車の制御システムをハッキングしてエンジンを始動させる、新しい自動車盗難手法のことです。



感謝状を読み上げる板倉会長(右)と
捜査三課・熊澤課長



感謝状を手渡す板倉会長(左)と
生活経済課・大窪課長



石井幹事（右）と
伊勢原署・小下署長



石井幹事（右）と
南署・田上署長

私たちが選ぶ地球の未来・・・限りある資源を大切に使いましょう！